

届出書は2部（正・副）
届出対象設備は別紙「届出が必要な火を使用する設備等の一覧表」を御確認ください。

第4号様式（第4条第1項第1号）

① 炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備
ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機
設置届出書

柏市消防長 宛て		〇〇年〇〇月〇〇日	
② 届出者		住所 柏市柏〇丁目〇番〇号 (電話〇〇〇〇-〇〇〇〇)	
氏名 消防太郎			
防 対 象 火 物	所在地	③ 柏市柏〇丁目〇番〇号 電話 ④ 〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	名 称	⑤ 柏東部ビル	主要用途 ⑥ 工場（12項イ）
設 置 場 所	用 途	⑦ ボイラー室	床面積 ⑧ 15 m ² 消防用設備等又は ⑪ 消火器
	構 造	⑨ 耐火造	階 層 ⑩ 1階 特殊消防用設備等
届 出 設 備	設 備 の 種 類	⑫ 温水ボイラー	
	着工（予定）年月日	⑬ 〇年〇月〇日	竣工（予定）年月日 ⑭ 〇年〇月〇日
	設 備 の 概 要	⑮ 液体燃料をバーナーにより温水を作り，他に供給するボイラー	
	使用 する 燃料・熱源 ・加工液	種 類 ⑯ 軽油	使 用 量 ⑰ 30リットル（1時間あたり）
	安 全 装 置	⑱ 空焚防止装置，炎監視装置，温度調整装置	
取扱責任者の職氏名		⑲ (役職) 〇〇〇 (氏名) 〇〇 〇〇	
工 事 施 工 者	住 所	⑳ 柏市柏〇丁目〇番 電話 〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	氏 名	株式会社 〇〇〇電気 消防太郎	
備考8の他に添付が必要な書類			
①案内図 ②届出設備の離隔距離等の寸法が記載されている図面 ③使用量，安全装置等の内容が確認できる仕様書等 ④消火設備，警報設備等の仕様書（設置しない場合は，添付の必要はありません）			

- 備考
- この用紙の大きさは，日本産業規格 A4 とすること。
 - 法人にあっては，その名称，代表者氏名，主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 階層欄には，屋外に設置する設備にあっては，「屋外」と記入すること。
 - 設備の種類欄には，鉄鋼溶解炉，暖房用熱風炉，業務用厨房設備等と記入すること。
 - 設備の概要欄に書き込めない事項は，別紙に記載して添付すること。
 - 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては，使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。この際，電気を熱源とする設備にあっては，1キロワットを860キロカロリーに換算すること。
 - ※印欄は，記入しないこと。
 - 当該届出に係る設備の配置図，立面図，構造図，電気配線図及び仕様書並びに当該設備を設置した室の平面図，構造図及び室内仕上表を添付すること。

- ① 該当しないものを2重取消線で抹消するか、該当するものに枠を付けて記入してください。
- ② 当該設備の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入してください（法人の場合は、その法人の住所、名称及び代表職と氏名を記入してください）
- ③ 当該設備を設置する防火対象物の所在地を記入してください。
- ④ 当該設備を設置する防火対象物の電話番号を記入してください。
- ⑤ 当該設備を設置する防火対象物の名称を記入してください。（敷地内に防火対象物が複数あり、事業所名称だけではどの防火対象物に付属するものか把握するのに困難な場合は、更に細かく記入してください。）
例) 梓梓工場 第1加工棟 等
- ⑥ 当該設備を設置する防火対象物の用途を記入してください。
（記入にあっては、消防法施行令別表第1を参考にしてください。）
- ⑦ 当該設備を設置する場所の用途を記入してください。
例) 厨房、ボイラー室 等
- ⑧ 当該設備を設置する場所の床面積を記入してください。
屋外の場合は、当該設備を据え付けた場合における水平投影面積を記入してください。
- ⑨ 当該設備を設置する場所の主要構造部の構造を記入してください。
※屋外に設置する場合は斜線をしてください。
- ⑩ 当該設備を設置する階を記入してください。屋外に設置する場合は「屋外」や「屋上」等を記入してください。
- ⑪ 当該設備を設置することにより必要となる消防用設備等の種類及び本数を記入してください。
例) 消火器 1本
- ⑫ 当該設備の種類を簡潔に記入してください。
例) 熱風炉、入力合計が〇〇〇KWの厨房設備、温水ボイラー、熱源が赤外線ランプの乾燥設備 等
- ⑬ 当該設備の着工（予定）年月日を記入してください。
- ⑭ 当該設備の竣工（予定）年月日を記入してください。
- ⑮ 設備の概要を簡潔に記入してください。
例) 液体燃料をバーナーにより熱風を送り込む脱臭機、電気を使用するフライヤー、電気によって温水を作り他に供給するボイラー、金属・樹脂の印刷インキ乾燥 等
- ⑯ ⑮による設備で使用する燃料、熱源、加工液の種類を記入してください。
- ⑰ ⑮による設備で使用する際の最大使用量（消費量）を記入してください。
※燃料として危険物を指定数量の5分の1以上使用する設備は、別に少量危険物貯蔵・取扱い届出書の提出が必要になります。
※使用量は1時間あたりの使用量×1日の使用時間（最大24時間）で算出してください。
- ⑱ 当該設備の安全装置を記入してください。
安全装置は、柏市火災予防条例第3条(18)の2に規定されるもの若しくはそれらと同等の性能を有するものについて記入してください。
- ⑲ 取扱責任者の職氏名を記入してください。
- ⑳ 当該設備の工事を施工者の住所及び電話番号を記入してください。法人にあっては、法人の所在地及び電話番号を記入してください。
氏名については、当該設備の工事施工者の氏名を記入してください。法人にあっては、法人の代表者職及び氏名を記入してください。